### 現有車両の諸性能

#### (平成28年4月1日現在)

区分 車名	車種	型式	ポンプ形式	級式	無線局	登録年月日	備考
タンク1	水槽付消防ポンプ 自動車	日野 BDG-GD7JGWA改	日本機械 R-3	A2	有	H23.2.22	緊援隊 水 2,000ℓ(Ⅱ型)
ポンプ2	消防ポンプ自動車	日野 KK-XZU331M	日本機械 R-3	A2	有	H14.1.25	(CD- I 型)
タンク3	水槽付消防ポンプ 自動車	日野 KC-FD1JGBA	日本機械 R-3	A2	有	H9.10.28	水 1,300ℓ(Ⅱ型)
ポンプ4	消防ポンプ自動車	三菱 KC-FE568B 改	モリタ ME-5	A2	有	H10.10.30	(CD- I 型)
タンク5	水槽付消防ポンプ 自動車	日野 KK-FD1JGDA 改	モリタ ME-5	A2	有	H14.12.16	水 1,500ℓ( I -A型)
ポンプ6	消防ポンプ自動車	三菱 KC-FE538B 改	モリタ ME-3A	A2	有	H7.12.6	(CD- I 型)
タンク7	水槽付消防ポンプ 自動車	いすゞ PB-FRS35G3J 改	モリタ ME-5	A2	有	H18.12.13	災害対応型、緊援隊 4WD 水 1,500&(I-A型)
ポンプ8	小型動力ポンプ付 積載車	ダイハツ EBD-S331W	トーハツ VF531	B2	有	H26.12.22	4WD
タンク9	水槽付消防ポンプ 自動車	日野 U-FD3HGAA改	日本機械 R-3	A2	無	H4.2.28	水 2,0004(Ⅱ型)
化学1	化学消防ポンプ 自動車	日野 SDG-GD7JGAA改	モリタ ME-5	A2	有	H28.1.15	水 1,5000 薬液 5000(Ⅱ型)
梯子1	はしご付消防ポンプ 自動車	日野 U-PR2FNAF			有	H5.9.24	福岡県と共同購入 40m
救助1	救助工作車	日野 KK-GD1JGDA 改			有	H12.8.18	(Ⅱ型)
救急1	高規格教急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			有	H28.3.17	災害対応型 <del>4</del> WD
救急2	高規格教急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			有	H26.12.10	災害対応型 <del>4</del> WD
救急3	高規格教急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			有	H26.1.23	災害対応型、緊援隊 動態情報システム、4WD
救急4	高規格教急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			有	H24.9.21	災害対応型 4WD
救急5	高規格救急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			有	H21.12.4	災害対応型 4WD
指令1	指令車	トヨタ GF-ST215G			有	H12.10.13	
指揮1	指揮車	ニッサン GF-PC24			有	H12.2.24	
乗用車	乗用車	トヨタ E-JZS131			無	H7.4.24	
査察車	査察車	マツダ E-GV8W			無	H9.6.30	
事務連絡車	事務連絡車	ニッサン DBA-Y12			無	H27.8.26	
輸送1	人員輸送車	トヨタ SDGーXZB50			有	H25.2.21	乗車定員29人
支援1	支援車	ニッサン DBA-NT31			有	H26.2.24	4WD
搬送1	資機材搬送車	トヨタ KK-XZU362			有	H15.8.29	
調査車	調査車	トヨタ GB-RZH112V			無	H9.6.25	

## いろいろな消防ポンプ自動車

#### 水槽付消防ポンプ自動車



2,000 ℓの水を積載し、火災現場に直近して消火活動を行うことができます。

#### 化学消防ポンプ自動車



化学車は、主に油脂火災の消火活動を目的にした消防車で、1,500 ℓの水と500 ℓの泡消火薬剤を積載しています。

#### はしご付消防ポンプ自動車



はしご車は、主に高所での消防活動を容易にするための車両で、火災時等ビルの高層階に取り残された人の救出や高所からの放水活動、警戒活動を行います。(40 m)

### 高規格救急自動車



この救急車は、患者監視装置、自動体外式除細動器(AED)、自動式心臓マッサージ器をはじめとする高度救急医療資器材を積載しています。

### 救助工作車



救助工作車は、火災救急等各種の災害現場で救助活動を目的にした消防車で、空気呼吸器やレスキューカッター・照明装置など各種救助資機材を積載しています。

### 消防車両等の配置状況

(平成28年4月1日)

本部-署所別区分	本 部	本 署	福間分署	赤間出張所	神湊出張所	大島分遣所	合計
消防ポンプ自動車		1	1	1			3
水槽付消防ポンプ自動車		2	1	1	1		5
化学消防ポンプ自動車		1					1
はしご付消防ポンプ自動車		1					1
救 助 工 作 車		1					1
高規格救急自動車		2	1	1	1		5
指 令 車			1				1
指 揮 車		1					1
小型動力ポンプ付積載車						1	1
乗 用 車	1						1
査 察 車	1						1
事 務 連 絡 車	1						1
人 員 輸 送 車	1						1
支 援 車	1						1
資機材搬送車	1						1
調査車	1						1
· 함	7	9	4	3	2	1	26

### いろいろな救助資機材

#### 空気呼吸器



各種災害現場で、煙、有毒ガス、酸素欠乏環境から消防隊員を保護する「呼吸保護用器具」は、消防活動に欠かすことのできない重要な機材です。

#### 大型油圧式救助器具



大型油圧式救助器具は、油圧ポンプと高圧ホースを用いて、各種アタッチメントに接続することで、持ち上げ、広げ、押さえつけ、引っ張り、締めつけ、切断の操作ができ、交通事故などの人命救助活動に使用されています。

#### マット型空気ジャッキ



マット型空気ジャッキは、空気ボンベ、圧力調整器、ホース、調整器、バックで構成され、空気圧を利用して重量物を持ち上げ、変形したドアの開放などに使用されます。

#### 酸素溶断器



酸素溶断器は、従来のガス切断器と異なり、アルミニウム、真ちゅう、ステンレスなどの各種金属や、スラブを素早く溶解切断することができる万能型の切断装置です。

#### 救命索発射銃



救命索発射銃は、高所、水面などの孤立した場所へ人命救助用ロープを展帳したり、おぼれている人に対して着水後に膨張浮上する救命用浮環を展張するためのもので、救助用ロープを目的の場所に誘導する救命索のついた発射体を発射する特殊な銃です。

#### 熱画像直視装置



熱画像直視装置は、物体表面から自然放射されている赤外線を画像として、モニター上に表示するもので暗闇や濃い煙の中にとり残された人を発見したり、火元や残り火を確認するものです。

### 救助資機材の配置状況

### (平成28年4月1日現在)

区分	署所別	本署	福間分署	赤 間 出張所	神奏出張所	大 島 分遣所	合計
一般救助器具	三連はしご	3	1		1		5
一枚权功价共	救命索発射銃	1					1
	可搬ウインチ	2					2
重量物排除用器具	マット型空気ジャッキ	1	1				2
	大型油圧スプレッダー	1	1				2
	エンジンカッター	2	1				3
	酸素溶断機	1					1
切断用器具	チェーンソー	3	1	1	1	1	7
	空気鋸	1	1				2
	大型油圧切断機	1	1				2
	可燃性ガス測定器	2	1	1	1	1	6
検知・測定用器具	有毒ガス測定器	2					2
	放射線測定器	2					2
呼吸保護用器具	空気呼吸器	24	8	8	3	1	44
可吸体设用储具	送排風機	1					1
破壊用器具	削岩機	2					2
検索用器具	熱画像直視装置	1					1
水難救助用器具	潜水用具一式	9					9
小無权助用备具	水中テレビカメラ	1					1

### 消防水利の現況

(平成28年4月1日現在)

	_ 水	利区分	消火栓	防	火	水	槽	計
市別			月久性	小 計	100t以上	60t以上100t未満	40t以上60t未満	
宗	像	市	929	422	28	149	245	1,351
福	津	市	732	245	9	180	56	977
	計		1,661	667	37	329	301	2,328

### いろいろな救急資器材

#### 酸素吸入器



低酸素状態の傷病者等に対して酸素を与えることができます。

#### 電動吸引器



傷病者の口腔内または鼻腔内の嘔吐物や血液などを吸引することができます。

#### 気道確保器具



救急救命士が、心肺機能停止状態の傷病者に対して、医師の具体的指示を受けて、使用する気道確保器具で、口から肺までの空気の通り道を確保することができます。

#### 監視モニター(患者監視装置)



傷病者の心電図や心拍数、血圧、血液中の酸素 飽和濃度を測定し、傷病者の状態を継続的に観察 することができます。

#### 脊椎固定具



交通事故などにより、脊椎損傷の可能性がある 傷病者に対して、全身を固定することにより脊椎 の動揺を防ぐことができます。

#### 自動体外式除細動器(AED)



高性能の心電図自動解析装置を内蔵しており、 心臓が停止状態の傷病者に対して、効果的な電気ショックを与えることができます。

## 救急資器材の配置状況

### (平成28年4月1日現在)

署所別 区分	本 署	福間分署	赤間出張所	神湊出張所	숌 計
外 傷 バ ッ グ	2	1	1	1	5
手動式人工呼吸器	2	1	1	1	5
人 工 呼 吸 器	2	1	1	1	5
減圧式固定具	2	1	1	1	5
С Р R ボ — ド	2	1	1	1	5
はさみ(レスキューシーザー)	2	1	1	1	5
喉頭鏡・マギール鉗子	2	1	1	1	5
自動式心肺蘇生器	2	1	1	1	5
頸椎固定具(ファーノケット)	2	1	1	1	5
頸椎固定具(ヘッドイモビライザー)	2	1	1	1	5
異物除去具(スロートイーバッグ)	1	1	1	1	4
電 動 吸 引 器 一 式	2	1	1	1	5
ドアオープナー	2	1	1	1	5
聴 診 器	2	1	1	1	5
ウインドポンチ	2	1	1	1	5
ボルトクリッパー	2	1	1	1	5
患者 監視 装置	2	1	1	1	5
携帯用心電図	2	1	1	1	5
ショックパンツ	2	1	1	1	5
血圧計(携帯用アネロイド)	2	1	1	1	5
在宅療法資器材標準セット	2	1	1	1	5
レスキューセット	2	1	1	1	5
輸液ポンプ	2	1	1	1	5
AED(自動体外式除細動器)	2	1	1	1	5
バックボードー式	2	1	1	1	5
携帯用酸素飽和度測定器	2	1	1	1	5
スクープストレッチャー	2	1	1	1	5
カーディオポンプ	1	1	1	1	4

#### 平成27年中の火災概況

#### 1 出火件数

平成27年中の出火件数は47件であり、前年に比べ2件減少している。

火災種別ごとの件数をみると、建物火災が22件と最も多く、出火件数の46.8%を占め、その他の火災14件(29.8%)、車両火災8件(17%)、林野火災2件(4.3%)、船舶火災1件(2.1%)の順となっている。

これらの出火件数を前年と比べると、建物火災と船舶火災がそれぞれ1件、車両火災が2件 増加し、林野火災とその他の火災がそれぞれ3件減少している。

#### 2 火災の損害・死傷者の状況

平成27年中の建物焼損棟数は25棟で、前年に比べ4棟減少している。焼損床面積については、993㎡で、前年に比べ25㎡増加している。また、林野火災における焼損面積は1 a で、前年に比べ90 a 減少している。

平成27年中の火災による損害額は、118,101千円で、前年に比べ72,806千円増加している。 平成27年中の火災による死傷者数は、死者については4人で、前年に比べ3人増加し、負傷 者については6人で、前年と比べ4人減少している。

#### 3 出火原因

平成27年中の出火件数47件のうち、出火原因についてはその他(12件)と不明(9件)を除くと、こんろが最も多く5件(10.6%)、次いでたき火と放火(放火の疑い含む)がそれぞれ4件(8.5%)、たばこが3件(6.4%)であり、上位を占めている。

たき火が原因による火災は前年と比べて9件減少し、放火(放火の疑い含む)が原因による火災は前年に比べ1件減少している。

#### 4 住宅用火災警報器における奏功事例

平成27年中の建物火災において、住宅用火災警報器が設置されていたことにより、被害が最小限に抑えられた事例が3件あった。

事例①: 居住者の男性が、1階において2階寝室の住宅用火災警報器の警報音に気付き、 2階寝室に入ると、煙が充満し布団等が燃えていたため、洗面器に水道水を汲み初 期消火したもの。

事例②: 居住者の男性が、片手鍋に油を入れ加熱したまま台所を離れたため出火し、当該 居住者が住宅用火災警報器の警報音に気付き、火災を発見して初期消火に成功した もの。

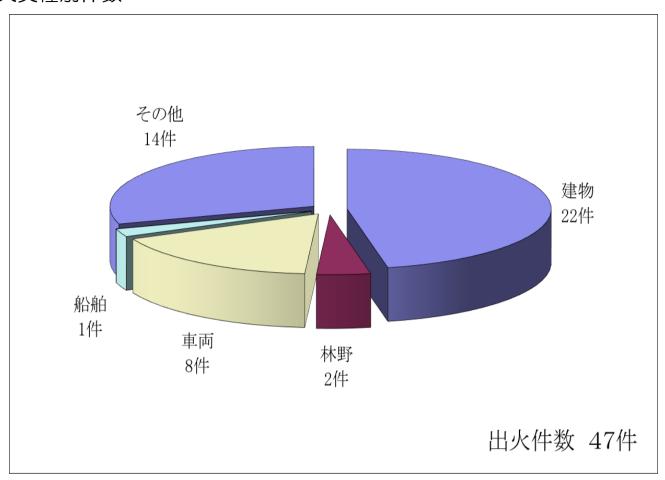
事例③: 共同住宅の居住者の女性が、フライパンをガステーブルにかけたまま外出したため、鍋の内容物が炭化して煙が発生し、住宅用火災警報器が発報したもの。

隣の住民が住宅用火災警報器の警報音と異臭に気が付き、パイプスペース内のガスの元栓を閉めて供給を遮断し、火災を未然に防いだもの。

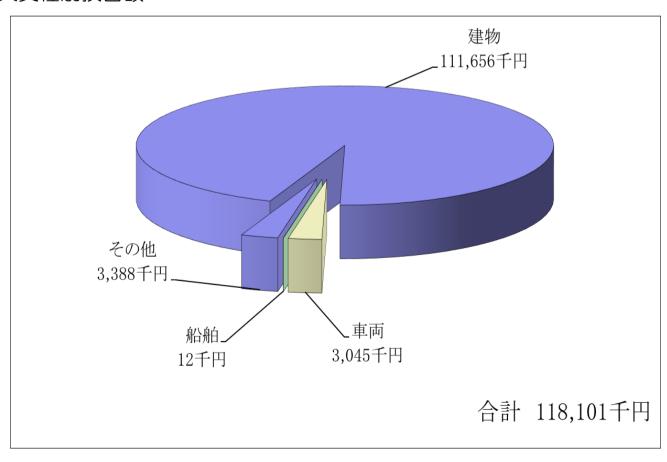
				(過去2年間)
区 分		平 成 27 年	平 成 26 年	対 前 年 比
出 火 件 数	件	47	49	Δ2
建物火災	件	22	21	1
林野火災	件	2	5	Δ3
車両火災	件	8	6	2
船舶火災	件	1		1
航空機火災	件			
その他の火災	件	14	17	Δ3
焼 損 棟 数	棟	25	29	Δ4
全焼	棟	5	4	1
半焼	棟	2	3	Δ1
部分焼	棟	4	8	Δ 4
ぼや	棟	14	14	
焼 損 床 面 積(建 物)	m <sup>2</sup>	993	968	25
焼 損 表 面 積(建 物)	m	52	45	7
焼 損 面 積(林 野)	а	1	91	Δ 90
死 者 数	人	4	1	3
負 傷 者 数	人	6	10	Δ4
り 災 世 帯 数	世帯	16	14	2
全損	世帯	4	4	
半損	世帯			
小損	世帯	12	10	2
り災人員数	人	33	39	Δ 6
損害額	千円	118,101	45,295	72,806
建物火災	千円	111,656	43,785	67,871
林野火災	千円			
車両火災	千円	3,045	1,242	1,803
船舶火災	千円	12		12
航空機火災	千円			
その他の火災	千円	3,388	268	3,120
全火災1件当り損害額	千円	2,513	924	1,589
損害額	千円	5,075	2,085	2,990
建物火災 建物烷損面積	m²	45.1	46.1	Δ 1.0
焼 損 棟 数	棟	1.1	1.4	Δ 0.3
1件当り り 災 世 帯	世帯	0.7	0.7	
り災人員	人	1.5	1.9	Δ 0.4
出 火 率	件	3.00	3.14	Δ 0.14
人	人	156,925	155,869	1,056

(注) 出火率は、人口1万人当りの出火件数(人口は平成27年12月31日現在の住民基本台帳による)

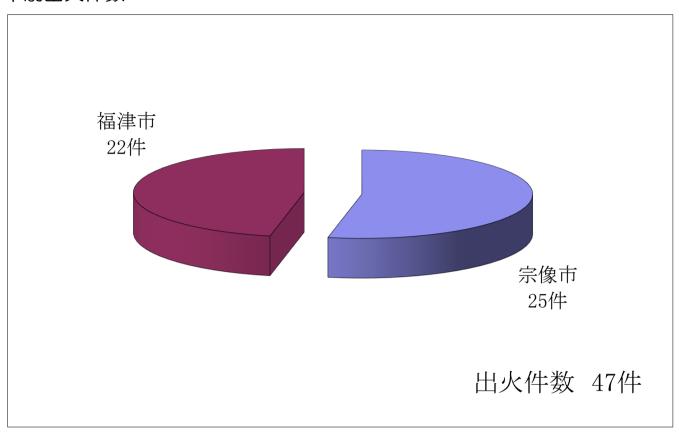
## 火災種別件数



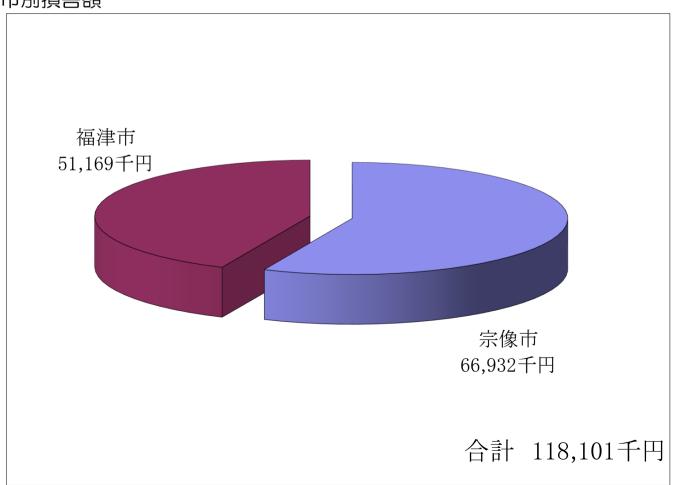
## 火災種別損害額



## 市別出火件数



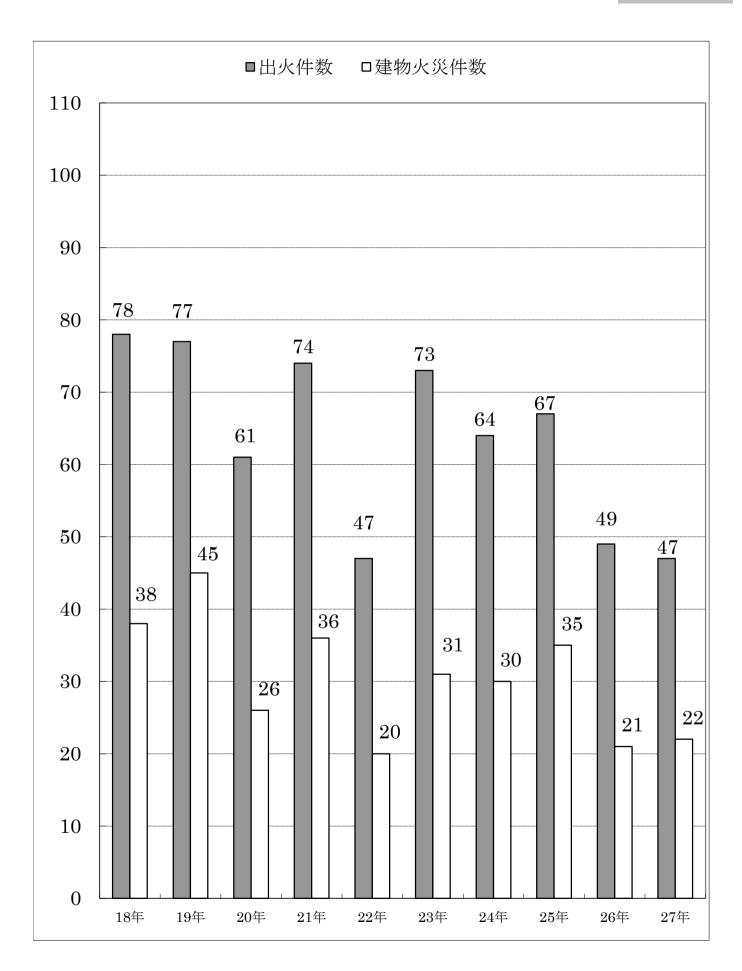
### 市別損害額



														(平成2	<u>/++</u> /
区分	F)	別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
ㅂ	出火件数	件	2	3	3	3	1		4		4	2	1	2	25
	建物火災	件	1	1	1	1	1		3		2	2	1	1	14
	林野火災	件			1										1
	車両火災	件		1	1	1					1				4
	船舶火災	件		1											1
	航空機火災	件													
	その他の火災	件	1			1			1		1			1	5
熄	竞損 棟 数	棟	1	1	1	1	1		3		2	2	1	1	14
	全 焼	棟				1						1			2
	半焼	棟							1				1		2
	部分焼	棟	1		1				1						3
	ぼや	棟		1			1		1		2	1		1	7
焼損	原面積(建物)	m³				230			24			66	390		710
焼損	最面積(建物)	m³	1		1				1				43		46
焼	員面積(林野)	а			1										1
歹	E 者数	人				3						1			4
	建物火災	人				3						1			4
	建物火災以外	人													
負	自傷者数	人		1	1				1				2		5
	建物火災	人			1				1				2		4
	建物火災以外	人		1											1
排	書 額	千円	12	63	20	42,698	1		1,250		73	2,744	20,050	21	66,932
	建物火災	千円	12	1	10	42,677	1		1,238		58	2,744	20,050	21	66,812
	林野火災	千円													
	車両火災	千円		50	10	20					15				95
	船舶火災	千円		12											12
	航空機火災	千円													
	その他の火災	千円				1			12						13
b	災世帯数	世帯	1	1	1	1			3		1	2		1	11
	全 損	世帯				1			1			1			3
	半損	世帯													
	小 損	世帯	1	1	1				2		1	1		1	8
b	災人員	人	1	3	4	3			4		1	4		3	23

														(平成2	7年中)
区分	月別	/	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出	火件数	件	2	1	1	3	3	1	1	2		4	2	2	22
	建物火災	件	1		1		1		1	1		1	1	1	8
	林野火災	件										1			1
	車両火災	件		1		1	1						1		4
	船舶火災	件													
	航空機火災	件													
	その他の火災	件	1			2	1	1		1		2		1	9
烰	连損 棟 数	棟	1		1		3		1	1		1	1	2	11
	全 焼	棟					1			1				1	3
	半 焼	棟													
	部分焼	棟												1	1
	ぼや	棟	1		1		2		1			1	1		7
焼扌	員床面積(建物)	m <sup>²</sup>					87			14				182	283
焼	員表面積(建物)	m <sup>²</sup>												6	6
焼	損面積(林野)	а													
歹	E 者 数	人													
	建物火災	人													
	建物火災以外	人													
負	息傷 者 数	人												1	1
	建物火災	人												1	1
	建物火災以外	人													
損	害額	千円		10		4,475	45,105			29			40	1,510	51,169
	建物火災	千円					43,305			29				1,510	44,844
	林野火災	千円													
	車両火災	千円		10		1,100	1,800						40		2,950
	船舶火災	千円													
	航空機火災	千円													
	その他の火災	千円				3,375									3,375
	り災世帯数	世帯	1		1		2							1	5
	全 損	世帯												1	1
	半 損	世帯													
	小 損	世帯	1		1		2								4
Ŋ	災人員	人	3		1		5							1	10

														(平成2	·/年甲)
区 :	月5		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
Ŀ	出火件数	件	4	4	4	6	4	1	5	2	4	6	3	4	47
	建物火災	件	2	1	2	1	2		4	1	2	3	2	2	22
	林野火災	件			1							1			2
	車両火災	件		2	1	2	1				1		1		8
	船舶火災	件		1											1
	航空機火災	件													
	その他の火災	件	2			3	1	1	1	1	1	2		2	14
隽	競損 棟数	棟	2	1	2	1	4		4	1	2	3	2	3	25
	全 焼	棟				1	1			1		1		1	5
	半 焼	棟							1				1		2
	部分焼	棟	1		1				1					1	4
	ぼや	棟	1	1	1		3		2		2	2	1	1	14
焼拮	員床面積(建物)	m <sup>²</sup>				230	87		24	14		66	390	182	993
焼拮	員表面積(建物)	m <sup>*</sup>	1		1				1				43	6	52
焼	損面積(林野)	а			1										1
3	E 者 数	人				3						1			4
	建物火災	人				3						1			4
	建物火災以外	人													
負	自傷者数	人		1	1				1				2	1	6
	建物火災	人			1				1				2	1	5
	建物火災以外	人		1											1
扫	事 額	千円	12	73	20	47,173	45,106		1,250	29	73	2,744	20,090	1,531	118,101
	建物火災	千円	12	1	10	42,677	43,306		1,238	29	58	2,744	20,050	1,531	111,656
	林野火災	千円													
	車両火災	千円		60	10	1,120	1,800				15		40		3,045
	船舶火災	千円		12											12
	航空機火災	千円													
	その他の火災	千円				3,376			12						3,388
	り災世帯数	世帯	2	1	2	1	2		3		1	2		2	16
	全 損	世帯				1			1			1		1	4
	半損	世帯													
	小 損	世帯	2	1	2		2		2		1	1		1	12
l,	) 災 人 員	人	4	3	5	3	5		4		1	4		4	33



### 原因別出火件数

月別	4 H	0.11	о П	4 🖽	- H	0 II	<b>7</b> II	0 11	0 11	40 🗆	4 4 H	40 0	Λ =1
原因別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
たばこ			1	1			1						3
こんろ	1	1					1		1			1	5
かまど													
風呂かまど													
炉													
焼 却 炉													
ストーブ		1											1
こたっ													
ボイラー													
煙 突・煙 道													
排 気 管													
電 気 機 器													
電気装置													
電灯・電話等の配線													
内 燃 機 関			1										1
配線器具	1		1										2
火遊び				1								1	2
マッチ・ライター										1			1
たき火			1					1	1	1			4
溶接機•切断機										1			1
灯 火							1						1
衝突の火花								1					1
取 灰													
火入れ													
放火										1			1
放火の疑い	1								1	1			3
その他		2		1	3		2		1	1	2		12
不 明	1			3	1	1					1	2	9
合 計	4	4	4	6	4	1	5	2	4	6	3	4	47

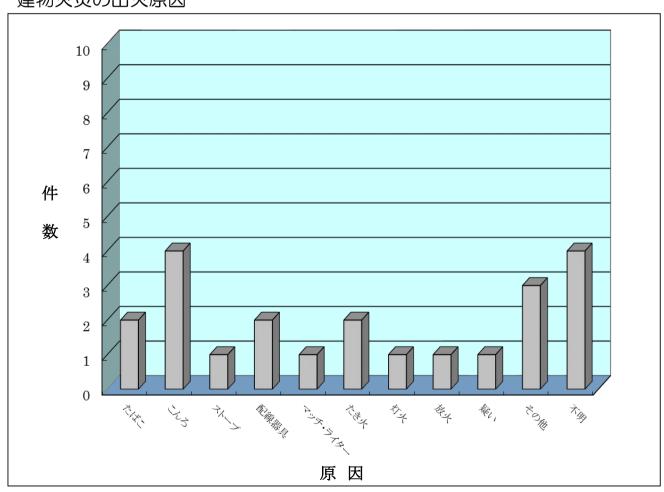
過去10年間の主な出火原因の推移

	1 位	たき火 14件	たき火 20件	たき火 15件	たき火 18件	たき火 11件	たき火 11件	たき火 16件	たき火 12件	たき火 13件	その他 12件
出 火 原 因	2 位	放火	たばこ	放火 8件	こんろ 8件	たばこ こんろ	こんろ 10件	こんろ 9件	その他 9件	その他 7件	こんろ 5件
	3 位	こんろ 11件	こんろ 7件	こんろ その他 6件	その他 7件	その他 6件	放火 7件	その他 7件	こんろ 8件	こんろ 火入れ 放火の疑い 3件	たき火 4件
出少	大 件 数	78件	77件	61件	74件	47件	73件	64件	67件	49件	47件
統	計年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年

### 建物用途別出火件数

/ 用i	金別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
住		宅	1		2	1			2			1		1	8
共	同信	主宅	1	1					1		1	1		1	6
寄	宿	舎													
事	務	所													
店		舗									1				1
工		場													
作	業	場											1		1
倉		庫													
納		屋								1					1
物		置													
置		場							1						1
車		庫													
養	畜	舎	_												
そ	の	他					2					1	1		4
	計		2	1	2	1	2		4	1	2	3	2	2	22

## 建物火災の出火原因



## 覚知別出火件数

(平成27年中)

												( 1 /3/	2/年中)
月別 覚知別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災報知専用電話 (NTT以外の固定電話)			1									1	2
火災報知専用電話 (NTT加入の固定電話)	1		1	1					1		1	1	6
火災報知専用電話 (携帯電話)	1	1	1	4	2	1	4	1	2	4		1	22
加入電話(固定電話)					1								1
加 入 電 話 (携 帯 電 話 )													
警察電話													
駆け付け通報													
事後聞知	2	2	1	1	1		1	1	1	2	2	1	15
その他		1											1
合 計	4	4	4	6	4	1	5	2	4	6	3	4	47

# 曜日別火災概況

														\ 1 /%	<u> </u>
	_	内訳			出火	火件数(	件)		死傷者	皆(人)				損害額	
曜日	別		計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	死者	傷者	建 物 (m²)	表面積 (㎡)	林 野 (a)	(千円)
日	曜	日	7	2		3			2		3	390	43		21,882
月	曜	日	8	3		1			4		1		2		62
火	曜	日	8	4		2			2			14			98
水	曜	日	9	5	1		1		2	4	1	383		1	88,790
木	曜	田	7	5		1			1			24	1		1,283
金	曜	田	4	2	1	1					1	182	6		5,985
土	曜	田	3						3						
不		明	1	1					_						1
合		計	47	22	2	8	1		14	4	6	993	52	1	118,101

時間別出火概況 警防・救急

区分		出	火	件	数(	(件)		死傷	者(人)	焼	 損 面	 積	十成27年中)
時間別	計	建物	林野	車両			その他				表面積(m²)		損害額(千円)
0~1													
1~2	1	1							1	182	6		1,510
2~3													
3~4													
4~5	2	1			1				1				13
5~6	1	1											4
6~7													
7~8	1			1									10
8~9													
9~10													
10~11	1	1							1		1		10
11~12	2	2							1				12
12~13	2	2								87			43,305
13~14	5			1			4						10
14~15	7	2	1	1			3			24			5,616
15~16	4						4						9
16~17	1						1						
17~18	3		1	1			1					1	15
18~19	3	3						1	2	470	43		22,819
19~20	2	2									1		92
20~21	2			2									70
21~22	5	2		2			1	3		230			44,518
22~23													
23~24	3	3									1		33
不明	2	2											55
合計	47	22	2	8	1		14	4	6	993	52	1	118,101

													(十)及	27年中)
区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	晴	3	2	2	4	3	1	4	2	1	5		1	28
	雲	1	2		1	0		1		2	Ü	2	2	10
天	雨	1		2	1			1			1	1	1	7
	雪			4	1			1			1	1		
候						1				1				9
	不明	4	4	4	0	1	1	~	0	1	0	0	4	2
	計	4	4	4	6	4	1	5	2	4	6	3	4	47
	無風状態	1	1					1				1		4
	北					1			1		2	1	1	6
	北北東		1		1					2				4
	北東	1						1		1				3
	東北東			2				1						3
	東		1		1							1		3
風	東南東													
	南 東													
	南南東													
	南					1								1
	南南西	1												1
	南西	1			1				1				1	3
,	西南西			1	2	1					1			5
向	西西西		1	1	۷	1		1			1			
			1	-				1			0		2	4
	西北西			1							2			3
	北西				1		1							2
	北北西	1						1			1			3
	不 明					1				1				2
	計	4	4	4	6	4	1	5	2	4	6	3	4	47
न्त	1 未 満	1	1					1				1		4
風	$1 \sim 2$	1	3	2	1	1	1	1			1	2	2	15
速	$2 \sim 3$	1			3			1	2	1	1		1	10
	$3 \sim 4$			2	1			1			1		1	6
	$4 \sim 5$	1				1				2	3			7
m	$5 \sim 6$				1	1		1						3
	$6 \sim 7$													
/	$7 \sim 8$													
S	8以上													
						1				1				
$\overline{}$	不明	,	,	,		1	4		-	1	-	-	,	2
	計	4	4	4	6	4	1	5	2	4	6	3	4	47
湿	40未満				1									1
初下	40~50			1										1
度	50~60		1	1	1									3
	60~70	2	1		2	2		1	1		4		2	15
	70~80	1			1		1	2	1	2			1	9
0/	80~90	1	1								1	1		4
%	90~100		1	2	1	1		2		1	1	2	1	12
)	不明					1				1				2
	計	4	4	4	6	4	1	5	2	4	6	3	4	
	— PI	_			J		_	)			J			

## 月別•市別出動車両•出動人員

(平成27年中)

分類	出火	出動	動				台) 出動人員(人)				
月別 市別	件 数	件数	查 件 数	計	消防署	消防団	計	消防署	消防団		
1 月	4	2	2	16	13	ვ	54	43	11		
2 月	4	2	2	5	5		18	18			
3 月	4	3	1	24	17	7	97	56	41		
4 月	6	5	1	44	31	13	202	98	104		
5 月	4	3	1	34	19	15	207	62	145		
6 月	1	1		5	3	2	16	10	6		
7 月	5	4	1	37	22	15	187	66	121		
8 月	2	1	1	15	8	7	57	22	35		
9 月	4	3	1	11	8	3	36	24	12		
10 月	6	4	2	44	22	22	200	68	132		
11 月	3	1	2	17	10	7	103	29	74		
12 月	4	3	1	32	16	16	155	50	105		
合 計	47	32	15	284	174	110	1,332	546	786		
宗像市	25	17	8	149	95	54	725	293	432		
福津市	22	15	7	135	79	56	607	253	354		

(注)出動件数とは、出動指令により火災出動した件数で一連の火災調査も含む。 事後調査件数とは、事後通報により火災調査のみに出向した件数である。